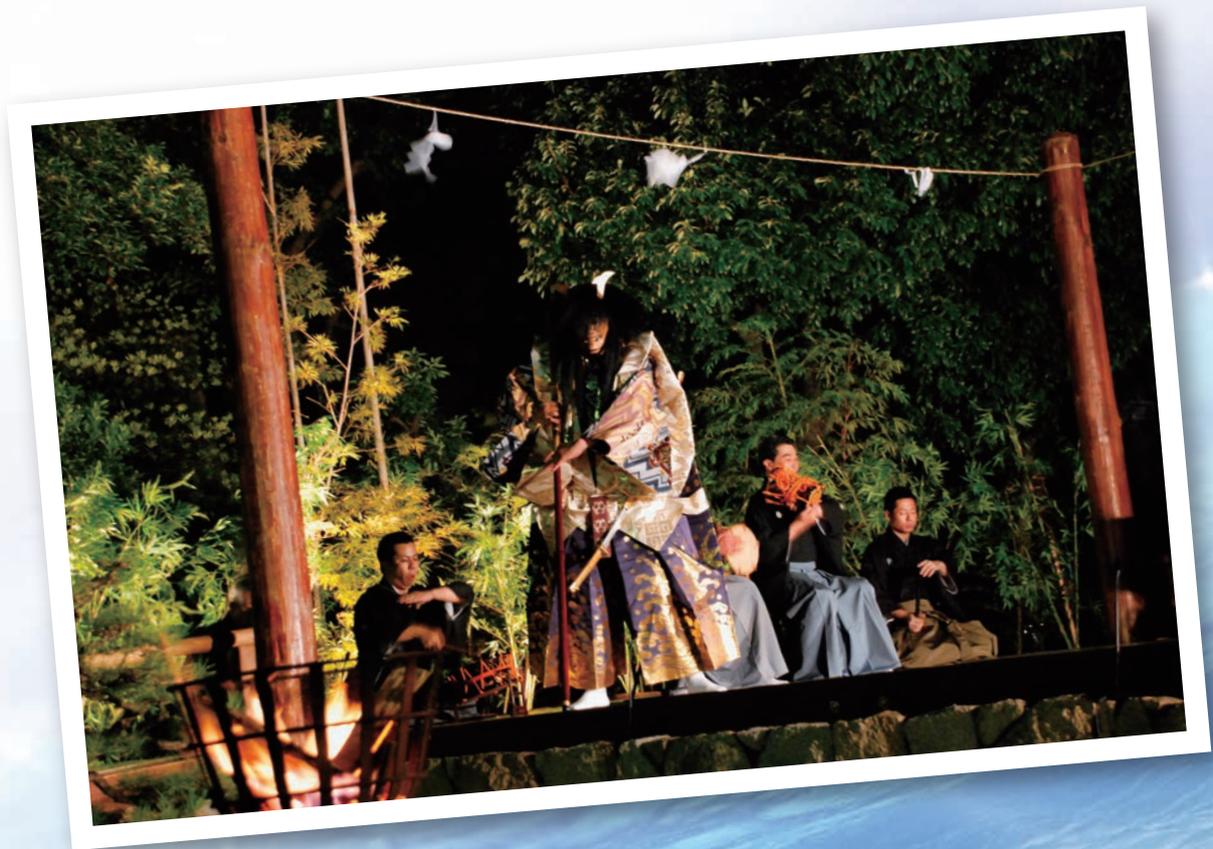


**Rotary**  
District 2680



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

## 2014-2015



**GOVERNOR Koji Takizawa**

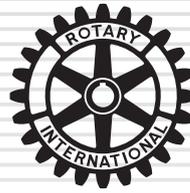
SEP. 2014

vol.3

9

# Rotary

District 2680



## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

## ロータリーの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
- 5) 事業や職業における特典を、ほかのロータリアンに求めない。



ガバナーズレター.....	1
対談シリーズ「ガバナーと話そう」.....	2
Rotary Breeze.....	3
地区補助金管理説明会／ローターアクト地区交流会／米山奨学セミナー及び交流会.....	4
コーディネーターニュース／地区活動予定.....	5
公式訪問だより.....	6
地区委員会報告.....	8
文庫通信.....	11
ご入会おめでとうございます.....	12
ご協力に感謝します.....	13
出席報告	

## ❖今月の表紙

### 「尼崎新能」

尼崎新能は1980年にRI創立75周年記念事業として、尼崎RC、尼崎北RC、尼崎東RCの3クラブ合同で、大物川緑地に野外能舞台を建設し、尼崎市に寄贈しました。

大物川は、かつて大物の浦と呼ばれていた入江で、源頼朝に追われた源義経が、静御前に別れを告げ船出をした地とされ、そして、能楽「船弁慶」ゆかりの地でもあります。

1980年から尼崎新能がはじまり、今年で35年目になります。尼崎RCは初回から今日まで、尼崎発祥の伝統文化を伝承すべく継続して協賛し、地域社会に親しまれています。



## ロータリークラブの会長と幹事の皆様

国際ロータリー第2680地区

ガバナー 滝澤 功治 (神戸須磨)

厳しい残暑が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。新学期ともなり、朝の電車で制服姿の高校生が戻ってきました。

9月は「新世代のための月間」です。

### 青少年と新世代

2013年の規定審議会で、ロータリーの奉仕の第5部門の名称が「新世代奉仕」から「青少年奉仕」に変更されたことをご承知だろうと思います。なぜ変更されたのでしょうか。「新」世代ということは「次の」世代とも言え、なにやら「今、責任を負っている現役世代ではなく、後に控えている未熟な世代」というようなニュアンスが感じられ、当の「新世代」の人たちに不評であったと聞いたことがあります。その真偽はともかく、「青少年」の方が直截でわかりやすい言葉であることは確かです。しかし、いわゆる交換プログラムでも、高校生の交換は「青少年交換」と呼び、18歳から25歳までの大学生ないし社会人の交換は「新世代奉仕交換」と呼ぶように、「新世代」という用語が引き続き使用されています。そのようなことからでしょうか、9月の特別月間の名称は、今でも「新世代のための月間」です。

### 青少年奉仕の新たな視点

今年6月に開催されたシドニー国際大会において、ロン・D・バートン直前会長は、開会の辞で「私たちは、青少年交換、RYLA、ローターアクト、インターアクトなどの青少年プログラムに沢山のお金と労力を注いできましたが、投資に見合うだけの適切な利益を得たでしょうか、もしそうでないとしたら、私たちは投資に失敗したと言わねばなりません。これは私たち自身の責任です。」と言われました。これは国際ロータリーの会員増強が停滞していることへの危機感を表明された文脈で述べられたことで、その後「青少年プログラムに参加した若者たちをファミリーとして扱い、彼らとの関係を失ってしまう前に、ロータリーに迎え入れなければなりません」と続くのですが、「投資」、「利益」という直前会長のあまりにも直接的な表現に、ロータリーが青少年プログラムにどのように向き合うかについて、全く新しい視点を提示されたように思い、大きな衝撃を受けました。

私はこのように思います。ロータリーはこれまであまたの青少年プログラムを遂行してきましたが、そこでは青少年はあくまでもプログラムの「客体」にすぎず、1回終了すれば、次の青少年が順番を待っている、その繰り返しではなかったでしょうか。むしろ青少年は、ロータリーのプログラムを「ロータリアンと共に」遂行する「共同主体」であって、ひとたび彼らをロータリーのプログラムに迎え入れたら、彼らがプログラム終了後も継続してロータリーの活動に参加するように育てていかねばならないのではなからうか。私たちのロータリーの素晴らしい精神を彼らも共有するように働きかけねばならないのではないかと。

ロータリーは、青少年を単に「まっとうな大人」に育てるだけに終わるのではなく、彼らをさらに「ロータリーの仲間」に育てることを目指すべきです。これが彼らを「ロータリー・ファミリー」と呼ぶ真の意味だと思えます。

### 青少年奉仕の喜びと責任

ロータリーが青少年プログラムを実施するとき、私

たちは「青少年を育てる」ということの喜びを感じます。文字どおり無限の可能性を秘めた若者たちが、これからどのように成長していくのかをあれこれ想像するとき、また時を経て成長したかつての「青少年」に出会うとき、私たちは奉仕することの喜びを実感するはずで、他方で、ロータリーには「青少年」に責任を負っていることを認識することも必要です。とりわけ中学生や高校生などの未成年者については、保護者から委託を受けて活動しているという認識は必須です。私が弁護士という仕事を生業にしていることからそのように感じるのかもしれませんが、危機管理は社会のあらゆる場面において常に意識しておく必要があるし、そのような意識の上に、青少年を育てる真の喜びがあると思います。

### 当地区の青少年奉仕活動

当地区の青少年奉仕活動は、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、新世代奉仕交換及びRYLAで構成されています。

インターアクトは、前年度、氷上西高等学校及び龍野北高等学校に新しいクラブが設立され、合計で24クラブになりました。今年度はさらに新しいクラブの誕生の話も聞かれそうです。当地区で最初に設立された滝川中・高等学校インターアクトクラブは、この秋創立50周年を迎えます。

ローターアクトは、前年度、柏原ローターアクトクラブが誕生しましたが、今年度も是非新しいクラブ設立のニュースを聞きたいものです。

青少年交換は、今年度は短期の交換をR I 第5040地区（カナダ）と行い、さらにR I 第3350地区（タイ）との交換も準備中です。新世代奉仕交換も、前年度に続き、R I 第6690地区（米国オハイオ州）と交換しました。

当地区のRYLAは長い歴史と豊かな内容を持つ自慢のプログラムです。今年度は5月に実施します。沢山のクラブから受講生が推薦されることを希望しています。

また、今年度、当地区では青少年奉仕にかかる全国規模の行事を3つ担当することになりました。まず「第3回全国インターアクト研究会兼第1回全国インターアクト委員長会議」は、既に8月に神戸で開催しました。すっかり定着した感のあるこの研究会が益々発展するよう期待しています。次は「全国青少年交換シンポジウム」を2015年1月18日に神戸で開催する予定です。これは青少年交換にかかる様々な問題点を、ロータリアンのみならずホストファミリーや学校関係者など多角的な視点から議論しようとするもので、今、準備を進めています。また同年3月21日に東京で開催される「全国RYLA研究会」も、当地区の青少年奉仕委員会が中心となって企画運営される予定になっています。青少年奉仕の関係の皆様には大忙しの年度になりそうですが、これも当地区の青少年奉仕活動が全国的に高く評価されているゆえのことですから、しっかり準備し、成功させたいと思っています。

まだまだ残暑は続くようです。公式訪問はさらに続きます。既にお邪魔したクラブの皆様には温かく迎えていただいたことに感謝申し上げます。これから何うクラブの皆様にはどうぞよろしくお願ひいたします。クラブの皆様にもよろしくお伝えください。

# 対談シリーズ「ガバナーと話そう」

青少年奉仕  
委員会

黒田 建一 委員長 VS ガバナー 滝澤 功治

滝澤：黒田さんはこれまでRYLA小委員長を3年間されたのですが、今年度は青少年奉仕委員長をお願いし、年度が始まる前から色々準備をしていただきました。まず、各クラブにそれぞれどのような青少年奉仕活動をしているかをアンケートされましたが、どういうお考えだったのでしょうか。

黒田：地区の青少年奉仕活動としては、例えばRYLAとかインターアクト（以下IA）、ローターアクト（以下RA）、そういったものはきちりとやっている。でも個々のクラブがやっていることについては、地区自体があまり把握できていないように思われたので実施しました。

滝澤：結果はどうでしたか。

黒田：少年野球、サッカーとか、また事実上の青少年交換をやっているところもありますし、クラブの方はよくやっておられるという印象でした。ただ地区の委員会の側として何ができていないのかというと、あまりできていないと感じました。

滝澤：委員会として、というのは。

黒田：個々のクラブが何かをやっている時、地区がそれに協力、あるいは協力するためのパイプ役になるというようなことができれば、本当は一番理想的なんだろうと思うのですが。

滝澤：パイプ役というのは、情報交換とかそういうことでしょうか。

黒田：情報交換だけではなくて、ある意味ではフィクサー的なこともやるべきではないかとも思います。それはガバナー補佐がやられるのが一番望ましいというか、好ましいように思います。

滝澤：もちろん、ロータリーの活動は本来はクラブが主体だから、地区がコーディネーターとして、接着剤の役割をすることが本来の役目かもしれないですね。そうするとやっぱりガバナー補佐がやるのが適当でしょうね。ガバナー補佐はクラブを何度も訪問して状況が一番わかっているはずですし、もともと地区とクラブとの情報の伝達をする役割ですからね。

黒田：大室直前ガバナーは、「クロスプロモーション」ということを盛んに言われましたが、やはりクラブ同士、グループ同士の交流を考えるとプロモーターとしてのガバナー補佐の立場は、本来非常に重要な役割だと思います。

滝澤：大室年度では、「クロスプロモーション」を例えばRAとRYLA学友のように異なるカテゴリーにいるものが共同で活動するという意味で使われていましたね。今年度も同様のことを考えておられますか。



黒田：今年度も当然進めていきたいと考えています。今、RYLA学友が急増し質的にも向上していると思いますが、RYLA学友のかなり多くの方がローターアクターだし、何らかの形で今までにロータリークラブと接触があります。そうするとRAとかRYLA学友とかIAとか、それぞれの間にある壁をもっと低くして、自由に行き来できる形をとるべきだと思います。これは私がRYLA小委員長になって1年くらいして、学友と関わり合いを持つようになってから、痛切に思ったことなんですね。

滝澤：それはどういうことですか。

黒田：というのは、地区の青少年奉仕委員は、RYLAの委員はRYLAだけ、RA委員はRAだけしか知らないという状況でした。私自身RYLA委員でしたが、IAが何をやり青少年交換が何をやっているかほとんど知らなかった。かろうじてRAは、RYLAと世代が近いから何となく情報が入りますが、現実にはRAクラブに行ったことはありません。本質では同じようなことをしているはずですから、地区の委員がお互い知らないということもおかしいと感じたのです。

滝澤：今年度、青少年奉仕委員会の小委員長会議を開催するのもそういう意味ですか。

黒田：その通りです。各プログラムの壁を取り払い、相互に情報をどんどん流し、知恵を出し合って、それぞれの活動を活発化していきたいと思っています。今、ロータリーの会員数が減少し、若年層の人口も減っているという中で、IAやRAのクラブが増えているんですよ。これは何を意味しているのか。工夫次第で質量ともにIAなどの活動をさらに活発にすることができるということだと思います。

滝澤：確かにIAなどをまだまだ増やす余地があるのかなと思いますね。というのは、例えば今まで地域の特定の学校だけだったのが、それ以外の高校に広



がっている。実際、いわゆる進学校より実業系の高校の方が、多分地域に残る人が多いだろうから、ある意味ではロータリーの精神が地域に広がっていく。そして、できたら地域のRAクラブに繋いでもらえたら一番いいんでしょうけれども。

**黒田：**それは、本気でやれば必ずできるだろうと思いますね。それから既存のRAクラブにしても、ある規模まではやっぱり手助けしてあげないと増えないだろうと思いますね。クラブと称する以上20人ぐらいは最低ないと、本来の活動に即したことがなかなかできないだろうと思います。数を増やすために何をしたらいいのかということもロータリアンも一緒に考えていく必要があると思いますね。

それとこれだけは強調しておきたいのですが、RAやRYLA等の学友達は、若い時からロータリー活動に接していますから、彼らがロータリアンとなれば必ず質的向上に寄与するだろうという点です。そして、本地区では、ロータリアン予備軍であるロータリーファミリーは年々増えています。本地区の将来を考えると、私達はこの若者達がロータリアンとなったとき、その選択が正しかったと思える様に

「中核的価値観」に基づいて、活動してゆく必要があると思っています。

**滝澤：**ところで、今年度は8月の第3回全国インターアクト研究会に続き、来年1月には全国青少年交換シンポジウムを神戸で開催しますし、3月には開催場所は東京なのですが、全国RYLA研究会を本地区が運営を担当することになっています。

**黒田：**もう、どうして私が委員長の年にこんなに行事が重なるんだろうと思いますが、決まった以上、腹を括りました。最初の全国インターアクト研究会は各学校の顧問の先生たちの献身的な協力もあって、何とか成功裏に終わり今ほっとしています。あとの二つも何とか成功させたいですね。多分、当委員会の委員だけでは手不足でしょうから、元委員の先輩方にも協力をお願いする必要があると思いますので、その辺りの配慮もガバナーの方から宜しく願います。

**滝澤：**分かりました。全国青少年交換シンポジウムは元々私が言い出したので責任を感じています。私も全力を尽くしますので、みなさんの協力をよろしく願います。

## Rotary Breeze

### 第2回 ロータリーの目的

地区研修リーダー 久野 薫 (神戸東)

「ロータリーの目的」はロータリーの般若心経とも言われるほど大切に、これを知らずしてロータリーを語る勿れといわれるほどです。ところが翻訳文が難解の故をもって意外にもあまり親しまれていないのです。2010年から2013年にわたって「綱領等翻訳問題調査研究小委員会」で改訳が試みられました。結果、従来の“綱領”は“目的”と、その他数箇所が改訳されました。それでも今尚、難解であります。

難解にしている大きな一因は「Ideal of Service」を「奉仕の理念」と訳す事にあります。「人様のお役に立ちたいという気持ち」としたらどうでしょうか。深川パストガバナーは前半の本文はロータリーの目的、以下の4項目の第1は親睦と奉仕の調和、第2は親睦によって作られた奉仕の心の内容。第3と第4は奉仕の心の実践対象を説くものと解説されております。

このような観点に立って私が思い切って意識した「ロータリーの目的」をお示しいたします。

ロータリーの目的は自己の職業の基礎に「人様のお役に立ちたいという気持ち」を置く人間を作ることである。

- 第1. 心の友を得てこの「役立ちの気持ち」を学び実践すべし
- 第2. 職業を天職と心得、高い職業倫理をもち、職業に貴賤なしと心得えるべし
- 第3. 「役立ちの気持ち」を身の回り生活万般に適用すべし
- 第4. 「役立ちの気持ち」を国際社会にも適用し、もって世界平和に寄与すべし

であります。皆さんいかが思われますか。

## ● 地区補助金管理説明会

7月7日(月)◆三宮TKP会議室10階

資金管理小委員長 佐茂 省治(尼崎中)

地区補助金管理説明会は、2014-15年度に地区補助金事業を実施する予定のクラブの実務担当者や事務局員の方々に集まっていたいで、具体的な補助金の資金管理や書類の保管方法などを説明する会議で、前年度から実施しているものです。

滝澤ガバナーの挨拶の後、改訂版補助金管理マニュアルQ & Aを使って、「授与と受諾の条件」や「クラブの覚書」に規定されている項目を具体的に説明しました。特に、本年度改訂された項目を中心に解説をしたのち、質疑応答を受けて時間通り終了いたしました。



## ● ローターアクト地区交流会

7月13日(日)◆神戸まちづくり会館

地区ローターアクト代表 奥田 裕(洲本ローターアクトクラブ)

今年度初めての行事である地区交流会は、参加者全員が面識・交流を深める事、そして年度を通じて作成する楽曲の素材を集める事の二つの開催目的がありました。交流は5回にわたり違う班組みで、全班員を覚えるための自己紹介、一筆書き絵作り、紙の構造物、川柳作り、共通点探し等、団結を深めるアクティビティを行いました。また楽曲を作るにあたり、様々な観点からの質問に回答いただき、個性に富んだ素材を集めることができました。



## ● 米山奨学セミナー及び交流会

7月21日(月・祝)◆神戸学院大学 ポートアイランドキャンパス

米山奨学委員長 林 浩嗣(神戸須磨)

ロータリアン、米山学友、米山奨学生、合計174名出席のもとセミナーが開催されました。

司会者の参加者紹介に続き滝澤功治ガバナーから、米山奨学事業が米山梅吉翁の遺徳を称える素晴らしい事業である旨の挨拶があり、その後、委員長による米山の現状紹介と米山梅吉物語のお話がありました。そして今回はロータリアンが8グループに分かれて米山について語るディスカッションを行い、多くの貴重な意見を聞くことができました。これを今後につなげたいと思います。中村尚義米山記念奨学会理事による講評を最後に、セミナーを終了しました。

セミナー後、場所をレストランジョリポーに移し、奨学生歓迎交流会を行いました。奨学生とカウンセラーの1分間スピーチなど終始和やかに会は進行し、奨学生とロータリアンそして米山学友との交流という貴重な機会をもつことができました。



## コーディネーターニュース9月号

### 第3ゾーンロータリーコーディネーター 安満 良明 (加治木)

国際ロータリー第3ゾーンのロータリーコーディネーターの安満良明（あま よしあき）と申します。国際ロータリー第2730地区加治木ロータリークラブ所属です。私どもは、杉谷国際ロータリー理事（第2720地区玉名ロータリークラブ）のご指導の下、横山守雄（第2660地区大阪中央ロータリークラブ）と大之木精二（第2710地区呉ロータリークラブ）のお二人のロータリーコーディネーターアシスタントと共に、第3ゾーン11地区のロータリークラブの活性化のお手伝いをさせていただきたいと、願っております。具体的には、皆様の地区で開催されます、PETS、地区研修協議会、地区指導者育成セミナー、地区会員増強セミナー、新会員セミナー、地区大会などにお呼びいただき、ロータリー戦略計画の推進と会員増強維持を目的とした、講演などいたします。また、もう一つ重要なのは、会員増強や社会奉仕活動に当たって、公共の認知度を高める必要があります。そのために第3ゾーンロータリー公共イメージ岩永信昭（第2740地区長崎北東ロータリークラブ）コーディネーターがおられます。さらにロータリー公共イメージコーディネーターアシスタントとして、伊藤文利（第2690地区倉吉ロータリークラブ）、高島凱夫（第2660地区大阪中之島）両アシスタントがおられます。そして、杉谷理事の下、ロータリーコーディネーターとロータリー公共イメージと、そのアシスタントの方4名と協力して、10月11日「ロータリー戦略計画推進セミナー」を計画し、すでに第3ゾーン内11地区にご案内してあります。このセミナーは一方的に指導者の講演や意見を聞くのではなく、それぞれの地区、地区委員会の戦略計画と具体的な実践を出し合っていたり、互いが学び合うことを目的としています。地区によってそれぞれの善し悪しがあり特性もあり、それらを学び取り自分の地区やクラブの活性化に役立てていただければと思います。対象者は、地区ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニー・ガバナー補佐・地区会員増強委員長・地区公共イメージ並びに広報委員長・社会奉仕委員長・地区戦略計画委員会委員長・他ガバナーの推薦する方々です。ロータリー戦略計画と聞けば、ほとんどの会員がいかにめんどくさい違和感を感じる言葉だといわれます。しかし作戦計画と考えれば、それもなくなるような気がします。長期的計画とそれを達成するための短期的計画があり、この短期的計画を確実に実践していくことが大切だと思います。

ロータリーの戦略計画とは、

- 1つは例会や奉仕プロジェクトを通して友情をはぐくみ、国や文化宗教を超えて理解する。
- 2つは高潔性をもって約束を守り、倫理を守ること。
- 3つに多様性をもって多角的な考え方、行動で問題に取り組んでいくこと。
- 4つにリーダーシップをもって職業のスキルをいかし、地域社会の問題に取り組むこと。

とあります。この4つのことを各ロータリークラブの具体的な行動課題とし実践されれば、クラブは活性化されて行くことと思います。

抽象的で分かりにくいかもしれませんが、ロータリーの原点は例会ということなのです。例会や奉仕プロジェクトに入りて学び、出て奉仕、実践することです。その楽しく学べる例会を提供するのがロータリークラブです。楽しく学んだ会員は、友人を推薦しようと思います。それが増強と会員維持の原点です。

## 9月地区活動予定

日	時	行 事 名	場 所
3日(水)	16:00~	第2回クラブ奉仕委員会	神戸ポートピアホテル724号室
6日(土)	10:00~	第3回米山奨学委員会	神戸勤労会館405号室
6日(土)	15:00~	第6回職業奉仕委員会	神戸勤労会館407号室
7日(日)	13:00~	アクトの日	JA丹波ひかみ
7日(日)	15:00~	柏原ロータリーアクトクラブ認証状伝達式	JA丹波ひかみ
9日(火)	18:00~	第1回戦略計画委員会	ホテル若水3階「八雲」
11日(木)	16:00~	第1回ガバナー指名委員会	神戸ポートピアホテル「カトリア」[神戸たむら]
11日(木)	17:00~	第1回ガバナー諮問委員会	神戸ポートピアホテル「カトリア」[神戸たむら]
13日(土)	9:30~	米山カウンセラーミーティング	神戸勤労会館405号室
13日(土)	12:30~	職業奉仕神戸地域セミナー	神戸東急イン「ボールルーム」
15日(月・祝)	12:30~	第1回RYLA合同委員会	西村屋和味旬彩
15日(月・祝)	14:00~	第2回ポリオプラス小委員会	神戸ポートピアホテル724号室
16日(火)	18:30~	第4回VTT小委員会	神戸センタープラザ西館6階11号室
17日(水)	18:00~	第3回新世代奉仕交換小委員会	神戸ポートピアホテル724号室
20日(土)	15:00~	第7回職業奉仕委員会	神戸勤労会館409号室
21日(日)	10:00~	第8回補助金小委員会	神戸東急イン「メイプル」
21日(日)	13:00~	研修/増強・拡大合同セミナー	神商ホール

# 公式訪問だより



## 宝塚武庫川ロータリークラブ

◆7月10日 (木)



前年度は、大室ガバナーを輩出し、地区の皆様には大変お世話になり感謝しております。公式訪問のトップバッターとして和やかな雰囲気の中、無事に終えることが出来、その役割を果たしましたのでバトンタッチ致します。

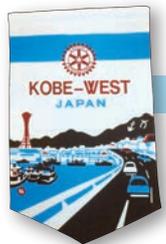


## 神戸ロータリークラブ

◆7月17日 (木)



ロータリーの「人道的奉仕」「高潔性」について熱く語られ、また神戸RCが9月27日(土)に開催する「ロータリーデー」(ヨットクルージング&ハワイアン)については、既に開催予定として企画していることを「頼もしく、心強い」との感想を述べられた。



## 神戸西ロータリークラブ

◆7月18日 (金)



神戸西ロータリークラブは去る7月18日に、滝澤ガバナー公式訪問の際、ガバナーより前向きな示唆にとんだご指導、ご指摘を頂きました。今後このご指導等々細かい部分を含め、クラブ運営に生かしていきたいと思っています。



## 神戸中ロータリークラブ

◆7月22日 (火)



当神戸中クラブは会員の方々も若い人が多く活力にあふれているとお言葉をいただきました。また昨年度は一人の退会者も出さずに、なお且2名の純増が達成したことについておほめの言葉をいただきました。当クラブの現在継続中の社会奉仕活動とし奥田会員主導による日本語スピーチコンテストの支援、桂木小学校の豪州メリマック小学校との国際交流の支援等を説明しました。



## 甲子園ロータリークラブ

◆7月23日 (水)



ロータリーを知ろう！公式訪問の際、隔山泰三会長挨拶で滝澤功治ガバナーの本年度のテーマを訊かれた入会1年目の会員が“TRY SOMETHING NEW！”と大きな声で流麗？に答えました。これが甲子園クラブであり、我々の最大の自慢です。



## 神戸西神ロータリークラブ

◆7月24日 (木)



ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナー補佐と3者揃っての公式訪問例会は初めてで、本年度はもちろん次年度へ向けて緊張感に包まれた例会でした。丸尾ガバナーを会員一丸となり支える準備は着々と進んでいます。



## 西宮夙川ロータリークラブ

◆7月25日 (金)



滝澤ガバナーは、大変気さくなお人柄で、我々からの質問をうながされ、その質問に真摯に答えていただき、当方にとって誠に有意義な公式訪問であった。



## 神戸南ロータリークラブ

◆7月28日 (月)



独自路線を貫く当クラブとして会員同士の結束は自慢できます。本年度は新たに会員の世代間交流を促す特別な委員会を設置し、例会とは別に会食を設え、特に新入会員のクラブ内での周知を図っています。



## 神戸東ロータリークラブ

◆7月29日 (火)



今回、滝澤ガバナーの穏やかで包容力の豊かなお人柄に感銘を受けました。また、内容の深い含蓄に富んだ卓話をしていただき、RIの基本的な考え方が理解できました。神戸東RCは、現在108名の会員がいますが、同好会活動が活発で、まるで少人数のクラブのように親睦の密度が濃く、会員同士、篤い信頼感で結ばれているクラブです。



## 篠山ロータリークラブ

◆7月30日 (水)



開会点鐘の2時間半前にお越し頂き、少し慌ててしまいました。また食事の時間に、事前に聞いておいたガバナーのお気に入りの曲目をピアニストが演奏しましたところ、スピーチの冒頭、早速にそのことに触れて頂き、お褒めの言葉を頂きました。人を引き付けるガバナーの魅力に触れることができ、思い出に残る公式訪問でした。



## 伊丹ロータリークラブ

◆7月31日 (木)



公式訪問の際、ガバナーから多数の伊丹ロータリークラブ会員が地区の各種活動に参画していることに対して謝辞を頂戴いたしました。またお褒めいただいた取り組みの一つに会員増強の成果があります。会員候補者の人柄等が伊丹ロータリークラブにとって的確であることを審査した上での増強であることに注目していただいたのだと思います。例会では、ガバナーが、自ら新入会員のバッジを襟元に付けるセレモニーを取り行って頂きました。写真はその際のもので、新入会員にとっては、思い出に残ることでしよう。



## 明石西ロータリークラブ

◆7月31日 (木)



新年度、早々の公式訪問を受けました。新米会長として非常に緊張した懇談会でした。まだ事業は行なえていませんが、滝澤ガバナーの温かいご指導・ご支援をいただき、この一年のクラブ運営の決意を新たにしました。

## ● 第3回職業奉仕委員会

7月5日(土)◆神戸勤労会館407号室

職業奉仕委員長 滝内 秀昭(伊丹)

まず、滝澤ガバナーのご挨拶から始まり

滝内委員長挨拶

地区運営会議報告要旨：中副委員長

「企業の社会的責任（CSR）について」：安平パストガバナー

最後に、質疑応答・意見交換を終え、終了いたしました。



## ● 第1回インターアクト顧問・地区インターアクト委員合同会議

7月5日(土)◆神戸東急イン「メイプル」

インターアクト小委員長 三木 健義(姫路)

8月10日(日)から11日(月)開催の、第3回全国インターアクト研究会及び第1回全国インターアクト委員長会議について、全体スケジュール・会議内容・分科会開催会場の確認、役割分担・準備品等の確認、参加返信の状況確認と更なる参加要請の対応について協議を行った。



## ● 2014-15年度 新世代奉仕交換派遣候補生選考会

7月6日(日)◆神戸ポートピアホテル724号室

新世代奉仕交換小委員長 安行 英文(三田)

今年度新世代奉仕交換派遣候補生を厳選なる選考の結果、三田南ロータリークラブ推薦の神戸女子大学4年生 ローターアクト会員 松本恵里奈さんに決定致しました。

彼女はアメリカ、オハイオ州コロンバスに8月中旬から3週間ほどの日程でロータリー新世代奉仕交換インターンシップのプログラムに参加するため渡米します。

## ● 第1回社会奉仕委員会

7月6日(日)◆西村屋和味旬彩

社会奉仕副委員長 矢野 宗司(加古川中央)

本年度の第1回社会奉仕委員会「全体会」を、神戸において開催致しました。

本年度は、社会奉仕セミナーの代わりに、11月に奉仕活動合同セミナーを他の委員会と合同で、豊岡、明石、洲本で開催されることになりました。また、例年通り、各クラブにおける社会奉仕活動についてのアンケートを実施することが決まりました。全体会の後、各小委員会に分かれて、個別協議が行われました。

## ● 2014-15年度 新世代奉仕交換来日生歓迎会

7月9日(水)◆神戸三宮 リトル上海

新世代奉仕交換小委員長 安行 英文(三田)

エレノアまり子さんの近況報告とこの度選考された派遣候補生の松本さんの研修目標などを聞く集いを持った。また、スポンサークラブの搦本会長(三田)よりエレノアまり子さんに目録が渡された。コロンバスの地区委員長、保護者の方より日本での研修のホストケアと研修内容について、感謝の意を受けたことが報告された。エレノアさんの日本で高校教師になりたいという意欲を聞き、より一層この研修の意義を全員で確認した。





## ● 第2回米山奨学委員会

7月12日(土)◆兵庫県学校厚生会館 北会議室

米山奨学委員長 林 浩嗣(神戸須磨)

滝澤ガバナーご挨拶の後、委員長が議題の説明を行い次の通り決定した。

### 議題1. 米山奨学セミナーおよび交流会

セミナーの進行と役割の分担を確認した。

ガバナーが推奨する何か新しい事、そして初めての試みとして、会員が意見を言える機会を提供するために8つのグループに分かれてのディスカッションを行う事とする。グループの進行役は地区委員の全員が行う。テーマは特に設けないが会議が有意義なものに進行するようにマニュアルの作成を行う。

### 議題2. カウンセラーミーティング

カウンセラーへのアンケートはこれまでは年1回で7月に行っていたが、今年は3月にもう1回アンケートを行う。

### 議題3. 米山月間

クラブの米山月間への取り組みと、奨学生への卓話依頼の文書の確認。なお米山奨学生への卓話はおおむね15分から20分として残りはクラブ米山委員の皆さんにお願いします。地区委員への卓話依頼は原則として受けない事とする。

### 議題4. 日本文化セミナー

今年は姫路方面での開催とする。担当者を鎌谷委員と圓尾委員にお願いします。

報告事項：永松選考小委員長から指定校推薦と応募人数の報告がありました。

## ● 研修／増強・拡大合同委員会

7月12日(土)◆センタープラザ6階 第8会議室

研修委員長 久野 薫(神戸東)

増強・拡大委員長 名越 亮(川 西)

滝澤ガバナーの、地区委員会の縦割りを打破して何か新しいものに挑戦しようとの呼びかけに応じて、研修委員会と増強・拡大委員会との合同セミナーに挑戦することになり、両委員会のそれぞれの長所が反映できるセミナーを期待して、合同の委員会を開催した。

合同セミナーの日時は、9月21日(日)午後1時から5時。会場は神商ホール。

コンセプトは、「ロータリーはどうあるべきか」「あるべきロータリーの魅力を伝える」「抽象論ではなくできる限り現実に即して具体的に」。

ガバナー補佐、各クラブの研修委員長、各クラブの増強・拡大委員長、入会3年未満の会員に参加を要請。

セミナーの方式は、二部制、前半は、壇上でガバナーと両委員長の対談、コーディネーターはバストガバナー。肯定派と否定派に別れて論争するディベート方式を採用し、参加者の関心を引きつける工夫をしたい。テーマは「本音で話そうロータリー」。

後半はグループに分かれて意見の交換。すべての参加者に発言の機会を与えるということで、案内状に事前に討議内容を予告し準備してセミナーに臨めるようにする。

詳細は両委員会正副委員長に一任ということで、当日の活発な合同委員会は終了した。

## ● 第4回青少年奉仕委員会小委員長会議

7月18日(金)◆神戸ポートピアホテル724号室

青少年奉仕委員長 黒田 建一(西宮夙川)

(1)地区青少年奉仕セミナー(8月31日)プログラム準備確認

(2)各小委員会活動状況確認

(3)全国インターアクト研究会準備状況報告(参加者数、収支見込、次年度開催見込)

(4)全国青少年奉仕シンポ、全国RYLA研究会準備体制協議の開始、青少年交換・RYLA小委員会を中心として小委員会等を行い、早急に組織・企画を定立する。

(5)次回開催日 平成26年8月20日(水)午後6時半、場所ガバナー事務所724号室

## ● 第4回職業奉仕委員会

7月19日(土)◆神戸勤労会館 407会議室

職業奉仕委員長 滝内 秀昭(伊丹)

### ①滝澤ガバナー挨拶要旨

公式訪問が始まり、今年度研修体制の充実を各クラブへ訴えているところです。

職業奉仕セミナーに関しても、入会歴の浅い会員を中心として多数の参加を呼びかけていくつもりですので、是非ともよろしく願いいたします。

## ② 滝内委員長挨拶要旨

阪神地域セミナー開催に向け、それぞれの項目について本日は検討を行いたいと思います。今年度は5回開催いたしますので、出来るだけ委員の皆様も多数回参加をお願いいたします。今年度は、自主開催型とし、ホテルに準備丸投げ等を行いません。従って委員の皆様のマンパワーも必要としており、開催主旨をご理解の上、ご協力をお願いいたします。

## ③ セミナー対応について

- ・ 滝内委員長より挨拶要旨の内容および委員会配布資料の実施細案に基づいて説明があり、詳細を議論し実務的内容（集合時間、役割分担等々）を決定。
- ・ 外部者の招待：公開講座にしたかどうかという議論がなされましたが、今年度はロータリアンが誘ってくる一般の方とする。

## ● 第1回新世代奉仕交換派遣候補生オリエンテーション 7月20日(日)◆神戸東急イン「メイプル」

新世代奉仕交換小委員長 安行 英文(三田)

派遣候補生松本恵里奈さん、および保護者の松本美帆子様に対して、派遣にともなう研修を行いました。当日はまず最初に滝澤ガバナーよりロータリー知識について講義を受け、スポンサーになるロータリークラブやロータリアンの歴史、その理念についてわかりやすく説明を受けました。次に派遣にあたり従うべき規則、とくに4Dルールの徹底厳守、出国の際の手続き、緊急連絡、帰国後の活動、ロータリープログラムの最優先参加、ホストファミリーやホスト国でのルールの確認、危機管理などについて細かな注意点と守るべきルールの確認などを行いました。

## ● 第1回短期青少年交換来日生オリエンテーションおよび歓迎会並びに第2回派遣生オリエンテーション 7月21日(月・祝)◆神戸東急イン「ローズ」

青少年交換小委員長 武田 寿子(神戸西)

はじめに滝澤ガバナーより来日生 To Anh Tuくん(D5040 バンクーバー・カナダ)へ歓迎の挨拶があり、続いて2680地区での青少年交換の今年度の方針や重要性についてメッセージ、そしてホストクラブ・ホストファミリーへの感謝の言葉があった。次に黒田青少年奉仕委員長からは2680地区で行われている青少年奉仕のプログラムや、今年度の活動などの説明があり、短期間ではあるが、できるだけほかの地域の青少年プログラムにも参加できる機会があるように、また、滞在が実り豊かであるようにと挨拶があった。



さらに武田青少年交換小委員長からは英語で、来日生に滞在中の諸規定が説明された。

その後、歓迎会が青少年交換学友を交え、和やかに行われた。初めに丸尾ガバナーエレクトからウエルカムスピーチがあり、来日生が覚えたての日本語でスピーチを行い盛り上がった。最後にガバナーから派遣生へ名札の贈呈があり、奈良山派遣生の「頑張ります」との言葉で、終了した。

## ● 第1回危機管理委員会 7月24日(木)◆センタープラザ西館6階10号室

危機管理委員長 黒田 建一(西宮夙川)

外部委員3名を迎えて開催しました。青少年活動に関する危機管理体制の整備はRIにおいても年々厳正な対応を地区・クラブに迫っています。一方当地区を含め青少年活動を実施する側が何処迄理解をしているか明らかではない中、久しぶりに開催された委員会では①この間の青少年活動における具体的な問題点の指摘、②問題発生時の解決法の検討の必要性、③青少年等活動関連者からの情報収集の必要性、④定例委員会開催の提言が外部委員を含め多くの委員から出されました。これを受け第2回委員会を平成26年10月30日(木)午後7時から開催することとし、閉会となりました。

## ● 第1回RYLA小委員会 7月28日(月)◆神戸ポートピアホテル724号室

RYLA小委員長 大江与喜子(西宮恵美寿)

本年度のライラセミナーは2015年5月21日(木)～5月24日(日)にて実施する。テーマは阪神大震災から20年ということもあり、命に関連し、宗教的と生物学的な面から命を考えられるよう講師を選ぶ。カウンセラーミーティング、2670地区との合同委員会の日程を決定。それまでに両地区カウンセラーを決めておく。受講生を多くのクラブからの推薦をお願いしたい。全国RYLA研究会企画委員会の早急な立ち上げが必要。



## ● 第6回青少年交換小委員会

7月30日(水)◆神戸東急イン「ボールルーム」

青少年交換小委員長 武田 寿子(神戸西)

- 1、タイの短期交換は募集の時期を繰り上げ、応募者を早めに把握する。  
9月募集開始、受け入れのプログラムについては地区で語学研修(YMCAなど)を考える必要あり。  
また来日生にはJRパスを現地で購入してもらい広島旅行などに使う。
- 2、2015年1月18日のシンポジウムについては実行委員会を早急に立ち上げ計画を詰める。過去の経験者や委員長等にガバナーが願います。
- 3、次年度は台湾と3名の長期交換をしたいと、丸尾ガバナーエレクトから方針が発表された。さらに計画を詰め、できればタイの募集と同じ時期に募集する。  
限られた時間内で、十分議論が尽くせず、8月26日17時—18時青少年交換小委員会を開催予定。

## ● 新世代奉仕交換・青少年交換来日生歓送会並びに青少年交換派遣生壮行会

7月30日(水)◆神戸東急イン「ボールルーム」

青少年交換小委員長 武田 寿子(神戸西)

新世代奉仕交換学生・青少年交換学生合同の歓送・壮行会が初めて行われた。

ガバナーと黒田青少年奉仕委員長からの激励に始まり、新世代の来日生エレノアまり子さんが日本語で、滞在中の楽しかった経験をスピーチ、将来ぜひ英語の先生として日本に戻ってきたいと抱負を述べた。次に新世代奉仕交換派遣生の松本恵里奈さんが日本語と英語で、期待と将来の夢を語った。

青少年交換からは来日生 To Anh Tuくんが、2週間という短い滞在中に覚えた日本語で、柔道、空手などの武道を体験できたこと、広島や宮島、そしてインターアクトの活動に参加、日本の食べ物が大変気に入ったことなど、一生懸命スピーチをした。また派遣生の奈良山公佑君は8月2日からのバンクーバーでの交換を有意義にしたいと英語で決意を述べた。

丸尾ガバナーエレクトの乾杯で始まった歓送・壮行会では、ホストファミリーの、林会員(神戸須磨)、丸尾ガバナーエレクト(神戸西神)、奈良山会員(神戸)がそれぞれホストファミリーの楽しさを述べられ、青少年交換学友から先輩として派遣生への激励とアドバイスがあった。

最後に、滝澤ガバナーからバッジがそれぞれに手渡され、来日生、派遣生それぞれの活躍と今後のロータリーとのつながりを期待すると述べられ、和やかな雰囲気の中に終了した。



## ● 第1回地区史編纂委員会

7月31日(木)◆神戸ポートピアホテル724号室

地区史編纂委員長 柴田 整宏(西宮夙川)

9人のパストガバナー及び代表幹事の原稿と写真が揃いましたので、委員全員で、目で確認し、アドバイザーの西香緒理氏(神戸新聞総合印刷)に枠組みを考えて頂くことにしました。地区史の発行を2017年12月にする為に、すべての原稿の締め切りを2017年7月末と決定しました。表装は加藤パストガバナーが委員会のメンバーですので、朱色にすることに決まりました。次回の委員会は10月16日に神戸国際会館1606号室で開催します。

## 文庫通信(323号)

### ロータリー情報

- |   |        |         |      |     |                          |
|---|--------|---------|------|-----|--------------------------|
| ◎「当世相四つのテスト」  | 佐藤千壽   | 徳山西R.C. | 1998 | 43p |                          |
| ◎「『職業奉仕を強調したロータリーの認知度を向上させる広報活動』プロジェクトについてのアンケート結果に対する考察」 | 大之本精二  |         | 2013 | 6p  | (D.2710地区活動報告書)          |
| ◎「職業奉仕とこれからの国際奉仕のあり方」<br>(D.2600下伊那グループIM&会員セミナー報告書)      | 横田盛廣   |         | 2014 | 5p  |                          |
| ◎「ロータリーは人づくり、自分づくり」                                       | 小林完治   |         | 2014 | 4p  | (D.2690地区大会記念誌)          |
| ◎「人格と生産性」   | 大迫三郎   |         | 2014 | 1p  | (D.2730月信)               |
| ◎「奉仕は他者のため?自分のため?」  | 本田博己   |         | 2014 | 3p  | (D.2840月信)               |
| ◎「公共イメージと認知度の向上」  | 二神典子   |         | 2014 | 12p | (D.2510地区大会記録誌)          |
| ◎「なぜ、今、公共イメージの向上が必要なのか(フォーラム)」                            | 酒井正人 他 |         | 2014 | 20p | (D.2510地区大会記録誌)          |
| ◎「ロータリークラブの会長とは その1・2」                                    | 深川純一   |         | 2005 | 2p  | 伊丹R.C.(純ちゃんのコーナー-PartIV) |
| ◎「ロータリークラブの幹事とは その1~4」                                    | 深川純一   |         | 2005 | 4p  | 伊丹R.C.(純ちゃんのコーナー-PartIV) |

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ロータリー文庫 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

# ご入会おめでとうございます(敬称略・クラブ順)

## 尼崎東



林 勝利  
ホテル  
7/30入会

## 尼崎中



山本 和徳  
建築材料  
7/16入会

## 伊丹昆陽池



奥田 誠治  
教育行政  
7/3入会

## 西宮



田中 義人  
外国為替銀行  
7/1入会



宇野 洋輝  
証券業  
7/8入会

## 芦屋



楠 政憲  
料理店  
7/23入会

## 西宮夙川



北村 皖司  
薬局  
7/4入会



中村 修己  
建築  
7/4入会



舟元美智子  
包装品配布  
7/1入会



皆吉 晃弘  
損害保険代理業  
7/1入会



佐伯 輝彦  
包装品配布  
7/1入会



多木 俊郎  
税理士  
7/1入会

## 神戸東灘

## 神戸垂水



藤田 和昭  
不動産管理  
7/3入会



濱崎 良晴  
損害保険  
7/3入会



橋本 正弘  
住宅建設  
7/3入会

## 神戸西神



常陰 則之  
中学高等学校  
7/3入会

## 高砂



山川 晃禎  
精密化学薬品製造  
5/9入会

## 加古川



久後 勇人  
石油配布  
7/1入会

## 加古川



長田 学  
工業薬品製造  
7/1入会

## 加古川中央



小川 恭弘  
公立病院  
6/12入会



松本 浩一  
婦人服販売  
7/3入会

## 小野加東



田中 隆夫  
機械刃物製造  
7/2入会



田中 靖  
皮膚科  
7/2入会

## 西脇



竹内 伸吾  
染料販売  
7/7入会

## 南淡路



中田富実夫  
リゾートホテル  
3/7入会



西川三津穂  
音楽講師  
5/16入会

## 姫路南



大倉 誠一  
生命保険  
7/28入会



若林 香  
ホテル  
7/28入会

## 豊岡



橋本 好弘  
不動産業  
7/1入会



森本いづみ  
損害保険  
7/1入会



## HYOGOロータリーEクラブのチャーターメンバーをご紹介します(5月18日創立)



雨宮 隆三  
経営コンサルタント



番田沙也香  
情報提供サービス



大門 浩史  
柔道整復師



傅 建良  
大学教育



藤原 一秀  
障害者福祉



藤原 岳史  
情報コンサルタント



福山 太一  
高等学校



近藤 清人  
デザイナー



マルチユク・D.モリツ  
大学教育



松田 記子  
宣伝業



長澤 友滋  
情報機器販売



仲島 秀豊  
産業用機械機器レンタル



西口 泰  
電力



大河内健太郎  
プログラマー



榎原 貴倫  
情報調査サービス



高岡 玉美  
人材育成



田村 信夫  
インターネット販売



堤 万佐子  
理学療法士



内山 正之  
出版



上野 秀男  
製造販売



渡辺 誠  
経営コンサルタント



安丸 宗作  
経営コンサルタント



吉井久美子  
環境機器開発

## ご協力に感謝します(敬称略・クラブ順)

### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



久保 建夫  
(尼崎東)



西岡 伸明  
(伊丹)



吉岡 博忠  
(伊丹)



岩崎 健二  
(伊丹有明)



津谷 功  
(伊丹有明)



矢納 利夫  
(西脇)

### ポール・ハリス・フェロー



滝内 秀昭  
(伊丹)



田 晴通  
(伊丹有明)



日高 健一  
(西宮夙川)



山中 正雄  
(伊丹有明)



杉山 清和  
(芦屋)



小野 哲嗣  
(芦屋)

### 米山功労者メジャー(第20回)

### 第3回 米山功労者

### 第2回 米山功労者

### 第1回 米山功労者

# 国際ロータリー第2680地区 2014年7月出席報告

	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数				東 播 第 一 4	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数				
				2014年 7月1日	当月末	増減	女性					2014年 7月1日	当月末	増減	女性	
尼 崎 6	尼 崎	3	82.79	32	32	0	1	東 播 第 一 4	明 石	5	80.39	54	54	0	0	
	尼 崎 北	4	94.33	40	40	0	0		明 石 西	4	100.00	43	43	0	0	
	尼 崎 東	5	96.67	48	49	1	0		明 石 北	5	96.99	45	45	0	0	
	尼 崎 西	5	100.00	34	34	0	1		明 石 南	4	94.51	24	24	0	0	
	尼 崎 南	5	88.18	38	38	0	4		小 計		92.97	166	166	0		
	尼 崎 中	5	84.96	26	27	1	1		高 砂	4	100.00	43	43	0	2	
	小 計		91.16	218	220	2	7		加 古 川	5	84.57	73	75	2	0	
阪 神 第 一 5	伊 丹	5	89.61	40	42	2	0	東 播 第 二 5	加古川中央	5	90.54	52	53	1	0	
	川 西	4	96.42	31	30	-1	4		高砂青松	5	96.03	47	47	0	2	
	伊丹有明	4	84.66	29	29	0	0		加古川平成	4	90.46	12	12	0	1	
	川西猪名川	4	100.00	24	24	0	4		小 計		92.32	227	230	3	5	
	伊丹昆陽池	5	95.18	21	22	1	0		三 木	4	97.86	57	57	0	0	
小 計		93.17	145	147	2	8	小野加東	5	90.80	42	44	2	1			
阪 神 第 二 6	西 宮	5	100.00	50	52	2	0	東 播 第 三 5	北 条	5	96.60	37	37	0	1	
	芦 屋	5	86.95	48	49	1	0		西 脇	3	99.21	43	44	1	2	
	甲 子 園	5	95.25	42	43	1	1		三木みどり	3	90.74	36	36	0	0	
	西宮夙川	4	96.11	39	41	2	5		小 計		95.04	215	218	3	4	
	芦屋川	3	93.06	24	25	1	1		洲 本	5	93.51	37	37	0	0	
	西宮恵美寿	5	90.40	25	25	0	5		南 淡 路	4	98.21	28	28	0	4	
	小 計		93.63	228	235	7	12		淡路三原	5	95.24	21	21	0	0	
阪 神 第 三 8	宝 塚	3	92.06	21	21	0	0	淡 路 5	津 名	5	85.35	37	37	0	0	
	三 田	5	72.30	26	25	-1	0		あわじ中央	5	89.00	20	20	0	0	
	篠 山	5	100.00	44	44	0	0		小 計		92.26	143	143	0	4	
	柏 原	4	87.90	50	50	0	0		西 播 第 一 6	姫 路	5	89.05	90	90	0	0
	宝塚武庫川	5	91.98	39	39	0	0		姫 路 南	3	96.95	72	74	2	0	
	三 田 南	4	100.00	8	8	0	0		姫 路 西	5	87.04	71	71	0	2	
	宝 塚 中	5	88.70	30	30	0	9		姫 路 東	3	100.00	74	74	0	1	
	HYOGOロータリー Eクラブ	4	100.00	23	23	0	5		神 崎	5	85.16	31	31	0	0	
	小 計		91.62	241	240	-1	14		姫路中央	5	100.00	6	6	0	0	
神 戸 第 一 7	神 戸	5	86.86	153	149	-4	0	西 播 第 二 4	小 計		93.03	344	346	2	3	
	神 戸 東	4	88.59	108	108	0	0		赤 穂	5	94.08	41	41	0	0	
	神 戸 東 灘	3	98.85	29	33	4	3		相 生	4	100.00	40	42	2	2	
	神 戸 有 馬	5	95.56	12	12	0	0		龍 野	5	97.71	54	54	0	4	
	神 戸 南	3	80.42	75	75	0	0		上郡佐用	4	96.74	23	23	0	6	
	神 戸 六 甲	4	98.33	15	15	0	0		小 計		97.13	158	160	2	12	
	神 戸 ベイ	4	91.25	23	23	0	3		但 馬 5	豊 岡	4	97.82	33	35	2	1
小 計		91.41	415	415	0	6	生 野	4	86.91	22	22	0	0			
神 戸 第 二 7	神 戸 西	4	92.60	61	61	0	5	合 計	香 住	5	87.74	21	21	0	0	
	神 戸 須 磨	5	81.71	35	37	2	0		豊岡円山川	5	89.52	21	21	0	0	
	神 戸 北	4	80.78	27	27	0	1		和 田 山	5	88.56	22	22	0	1	
	神 戸 垂 水	4	95.69	29	32	3	5		小 計		90.11	119	121	2	2	
	神戸ハーバー	5	100.00	7	7	0	0		73RC		92.58	2,857	2,883	26	92	
	神戸西神	5	88.60	39	38	-1	1									
	神 戸 中	4	88.39	40	40	0	3									
小 計		89.68	238	242	4	15										

◆クラブ数…………… 73RC  
 ◆2014年7月1日 クラブ会員数… 2,857人  
 ◆2014年7月末 クラブ会員数… 2,883人

◆2014年7月末女性会員数…………… 92人  
 ◆2014年7月平均出席率……………92.58%  
 ◆増 減…………… 26人増